

令和5年度 敦賀西小学校スクールプラン

敦賀市「知・徳・体」令和プラン

～ふるさと敦賀を愛し、
知性に富み、心豊かで、
健康な人の育成～

知：学びを通して考える力
徳：内面を豊かにする力
体：たくましく生きる力

【地域・家庭の願いと教師の使命】

【地域】地元で活躍できる人材を育成してほしい
【家庭】夢や希望をかなえるために学力を保証し社会性を養ってほしい
【教師】学力の定着と規範意識の醸成

学校の教育目標 「心やさしく たくましく 自ら求めはげむ子の育成」

目指す児童像 「求める子 やりぬく子 伸びる子」

知 「求める子」

【確かな学力】

【授業実践】→「ひろがる」学びの追究
【対話で深める学び】→「主体的・対話的で深い学び」を支える対話の充実
【学習の習慣化】→家庭学習の充実
【言語環境】→正しく豊かな言葉の力

体 「やりぬく子」

【たくましい気力と体力】

【挑戦力】→失敗を恐れず挑戦する心
【持久力】→健康で根気力を育む継続的な体力づくり
【危機回避能力】→自己の安全を守り危険予知判断ができる防災・安全教育

徳 「伸びる子」

【他者を思いやる心】

【尊重と思いやり】→自他を大切に、人権と多様性を尊重し合う集団づくり
【義務と責任】→なすべきことをやり遂げ自己の言動に責任が持てる個の育成
【コミュニケーション】→明るい挨拶と返事

連携 「西はひとつ」

【家庭・地域との連携】

【目的の共有】→教育課程の目的を、家庭・地域・学校で共有し、役割を分担
【連携の強化】→幼保小および小中連携
【ふるさと意識の醸成】→ふるさと学習 外部講師の活用、地域教材の発掘

◎「自ら考える力」を育む「ひろがる」学び
・アウトプットにつなげる対話の工夫
・端末活用による主体的・協働的な学び
・学びの芽がひろがる探究活動の充実
◎「考える力」を高める評価と指導
・各種調査に基づく日常的な弱点克服
・実践共有に基づく指導方法の研究
○学習を習慣化する家庭学習の充実
・「進んで学ぶ」学習課題の工夫
◎豊かで正しい言葉を獲得する読書指導
・必読図書による積極的な図書館教育

◎夢が「ひろがる」挑戦意欲と達成感
・挑戦機会と達成経験の創出
・目標追求による自己効力感の醸成
◎強い心を育む基礎体力と運動能力向上
・体育の授業や業間活用による体力づくり
○学びを支える基本的な生活習慣づくり
・「早寝早起きしっかり朝食」の励行
○命を守る意識を高める安全教育の推進
・交通安全指導の強化と学校事故の防止
・防災意識の向上と危機回避能力を高める訓練および指導の充実

◎交流を基軸とした「ひろがる」集団づくり
・相手意識を大切にできる学級づくり
・他者の立場を尊重できる人権教育の充実
・不登校の未然防止と相談活動の充実
・個性を認め合う特別支援教育の推進
◎シチズンシップ教育の充実
・児童会活動による自治的活動の活性化
・出前授業による未来指向の学びの共創
○命の大切さを学び共有する授業実践
○「ひろがる」挨拶による集団一体感
・「明るく・いつも・先に・続けて」
○自己課題が「ひろがる」SDGsの取組

○地域との連携による開かれた学校づくり
・オープンスクール・HP等による積極的の学校公開
・見守り隊、学校ボランティアとの連携
・幼保小接続と小中の連携の強化
・関係外部機関との緊密連携
◎ふるさと教育と体験学習の充実
・ふるさと教材を使った福井を知る授業
・外部教育プログラムの積極的活用
・地域人材によるふるさと学習の充実
○適切なネット利用態度と情報モラル向上
・ゲーム依存、SNS適正利用を知る授業
・情報リテラシーを高める情報教育

・「すすんで対話する」児童…90%
・単元末テスト(算数)…平均80点以上
・本の年間貸出冊数…一人100冊以上

・マラソン自己目標達成児童…90%
・校内での事故5件以内、交通事故0件
・教室から避難経路を言える…100%

・学校に行くのが楽しいと答える児童…95%
・いじめ解消100%、新しい不登校0人
・自分から挨拶ができる子…90%

・ホームページ…更新80 アクセス200000
・ゲストティーチャー授業…学年2回以上
・ネットルールを守ることができた…85%

【研究主題】
「自ら考える力」を育む授業づくり
～積極的な思考のアウトプットにつなげる対話的な学びを目指して～

・「子どもたちと向き合う時間」の確保と「教職員のゆとり」づくり
＝情報共有の効率化、決裁のスピード化、校務平準化と協働の調整
・組織コミュニケーションの活性化＝職員間の日常コミュニケーションの活性化
・自己働き方改革の推進＝計画性と優先順位を重視した自己業務改善の励行と推進